



どうなった？一般質問のその後

過去に議員が行った一般質問が、その後、町政にどう活かされたのか追跡調査をした。

有害鳥獣捕獲対策について (平成25年9月)

猪駆除の申請経費が多分にかかる。町単独で3万円程度の助成は出来ないか。また水田の電気柵についても、経費の3分の1支給されているが、畑や果樹園にも同額助成できないか。

質問

民芸の保存、維持確保について (平成25年9月)

八木節源太踊りは100年来続いている。他の団体も含め、今後の維持確保のために財政援助が出来ないか。

町単独では予定していない

猟友会城里支部に有害鳥獣捕獲費用として120万円補助しているので、1頭としては予定していない。電気柵についても、町単独では予定していない。

答弁

民間財団等の助成事業を活用し支援する

民間財団等による地域の伝統文化保存維持費用助成事業等を活用し、支援する。

現在の状況は、こうなっています

猪に限り1年の有害捕獲が出来るようになった

平成27年度、有害鳥獣捕獲費用として170万円の補助。来年度から猪に限り1年の有害捕獲が出来るようになり被害場所を重点的に駆除依頼。現在約70頭を駆除。1頭としての補助は予定していない。新規狩猟免許拾得者等にも取得補助を行っている。電気柵について、農業共済から上限10万1/3の補助を行い、町単独では行っていない。

補助の範囲を広げた

城里町文化財保護事業費補助金交付要綱を改正し、「無形文化財の衣装・楽器等の修理又は購入」の事業名を加え、30万円を限度として、2分の1以内の補助が出来るように範囲を広げた。

また、民間財団等による伝統文化保存維持費用助成事業は、各団体で直接申請することになっているためこの活用を支援していく。

編集後記

9月10日未明、台風18号から変わった低気圧の影響で常総市を流れる鬼怒川の堤防が決壊し多数の安否不明者が出ました。常総市、古河市、結城市等近隣の水没人家は約6500棟、田畑の多くの農産物は甚大な被害を受けました。

本町でも那珂川が流れており、10日未明から桂川・江川への逆流を防ぐため、消防団員・町職員の懸命な努力により那珂川へ放水・水門の調整で被害を最小限に防ぐ事が出来ました。大変ご苦勞様でした。その他にも、町内各地で河川の氾濫や町道の土砂崩れ等が発生しておりましたが、職員の迅速な対応・的確な判断に感謝したいと思います。今後いつ来るか判らない災害に防災意識を新たにすることが肝要です。

議会広報委員会

委員長 三 蘭
副委員長 南 村

委員 片岡 関 誠 孝
美子 美 子 之 郎 治 信 一

蘭部 一 記